

# 2012年3月期第2四半期 決算説明会

2011年11月9日(水)  
(東証1部 4539)

# 目次

	スライド番号
1. 2012年3月期 第2四半期決算の概要	・・・ 3
2. 2012年3月期 業績予想と取り組み	・・・ 15

# 2012年3月期 第2四半期 決算の概要

# 連結損益の概況①

(百万円)

	2011年3月期 第2四半期		2012年3月期 第2四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期間比 (増減額)	前年同期間比 (増減率)
売上高	13,264	100.0%	13,914	100.0%	649	4.9%
売上原価	6,338	47.8%	6,297	45.3%	△40	△0.6%
[原価率増減P]		[△0.4P]		[△2.5P]		
販売管理費	6,027	45.4%	6,290	45.2%	262	4.4%
[販管费率増減P]		[△4.0P]		[△0.2P]		
営業利益	898	6.8%	1,325	9.5%	427	47.6%
経常利益	821	6.2%	1,228	8.8%	407	49.6%
当期純利益	87	0.7%	667	4.8%	580	約7.6倍

# 連結損益の概況②

当初予想(2011年5月11日発表)との比較

(百万円)

	2012年3月期第2四半期 予想(5/11発表)		2012年3月期第2四半期 実績		対予想差異	
	①	前期比	②	前期比	②-①	達成率
売上高	14,100	6.3%	13,914	4.9%	△186	98.7%
営業利益	1,050	16.9%	1,325	47.6%	275	126.2%
売上構成比	7.4%		9.5%		2.1P	
経常利益	950	15.7%	1,228	49.6%	278	129.3%
売上構成比	6.7%		8.8%		2.1P	
当期純利益	420	約5倍	667	約7.6倍	247	159.0%
売上構成比	3.0%		4.8%		1.8P	

# 医療用医薬品の状況 (連結/荷離)

(百万円)

	2011年3月期 第2四半期		2012年3月期 第2四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期間比
医療用医薬品合計	11,873	100.0%	12,529	100.0%	5.5%
ジェネリック医薬品	8,695	73.2%	9,546	76.2%	9.8%
アムロジピン	1,311		1,409		7.5%
プラバスタチン	687		679		△1.2%
ボグリボース	576		552		△4.2%
ランソプラゾール	678		713		5.2%
その他	5,443		6,193		13.8%
主力品	3,178	26.8%	2,982	23.8%	△6.2%
ウラリット	1,584		1,544		△2.5%
ソレトン	1,322		1,200		△9.2%
カルバン	271		239		△11.8%

# ジェネリック医薬品受託状況 (連結)

(百万円)

	2011年3月期 第2四半期		2012年3月期 第2四半期		
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	前年同期間比 (%)
ジェネリック医薬品事業	8,730	100.0%	9,740	100.0%	11.6%
ジェネリック医薬品(再掲)	8,695	99.6%	9,546	98.0%	9.8%
ジェネリック医薬品受託	35	0.4%	194	2.0%	約5.5倍

近年取り組んできたジェネリック医薬品受託が一定の成果。  
⇒今後もジェネリック医薬品事業の拡大に一定の貢献。



日本薬品工業(株) 茨城工場



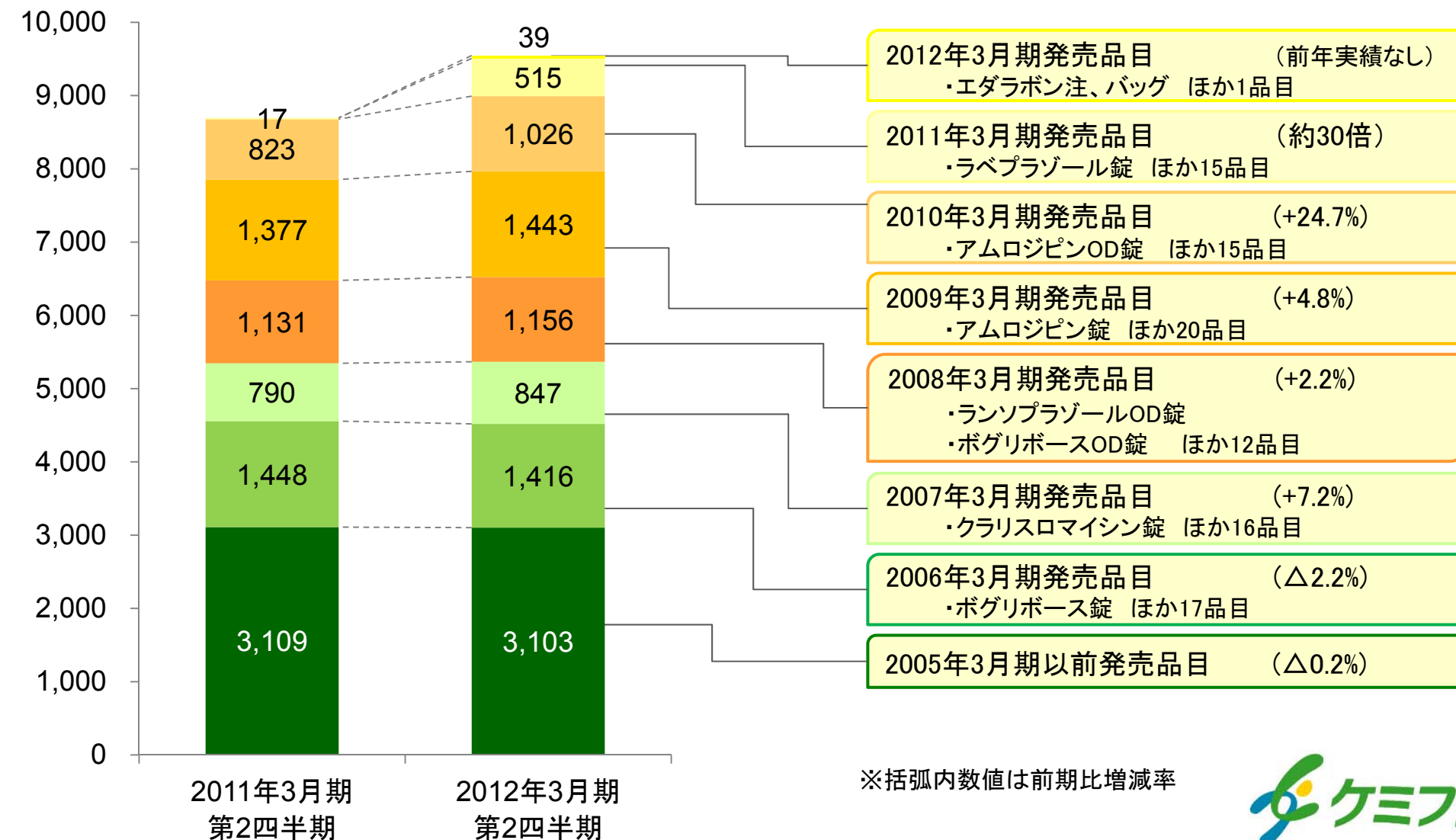
日本薬品工業(株) つくば工場  
(旧:日本ケミファ(株) 茨城工場)



# ジェネリック医薬品 発売年度別売上推移

(連結/荷離)

(百万円)

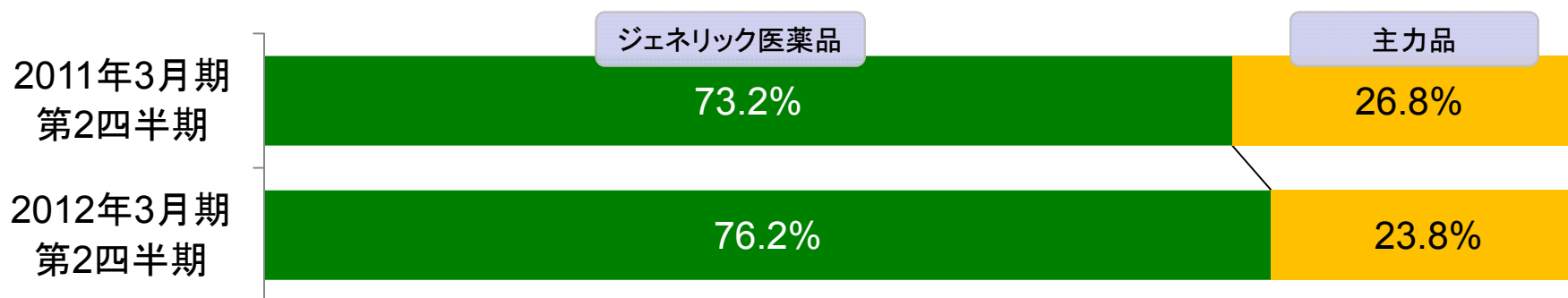


※括弧内数値は前期比増減率

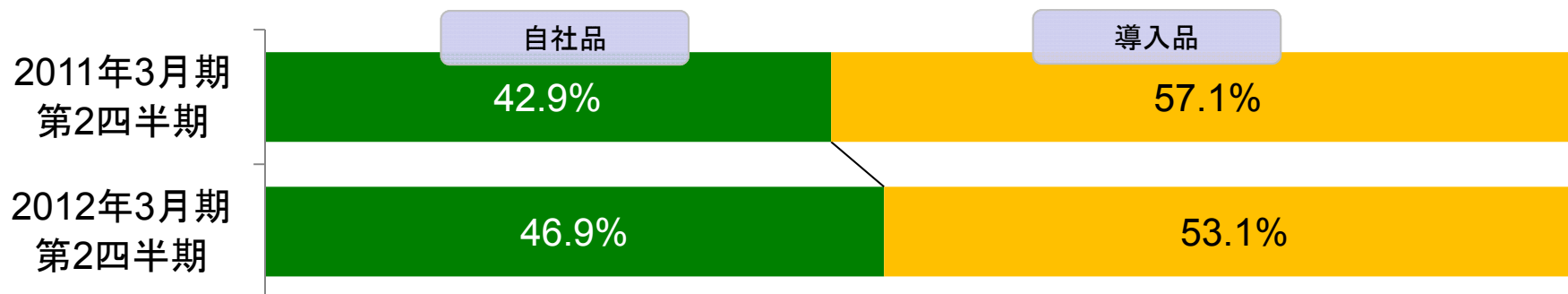


# ジェネリック医薬品売上構成比 (連結/荷離)

## 医療用医薬品売上に占めるジェネリック医薬品の構成比



## ジェネリック医薬品売上に占める自社品と導入品の構成比



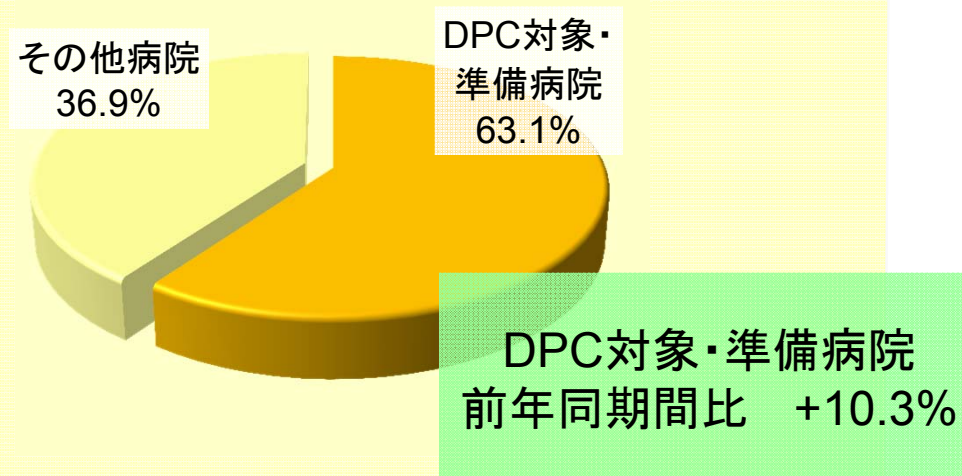
# 業態別ジェネリック医薬品売上状況

(個別/荷離)

処方せん発行元ベースでの売上推移

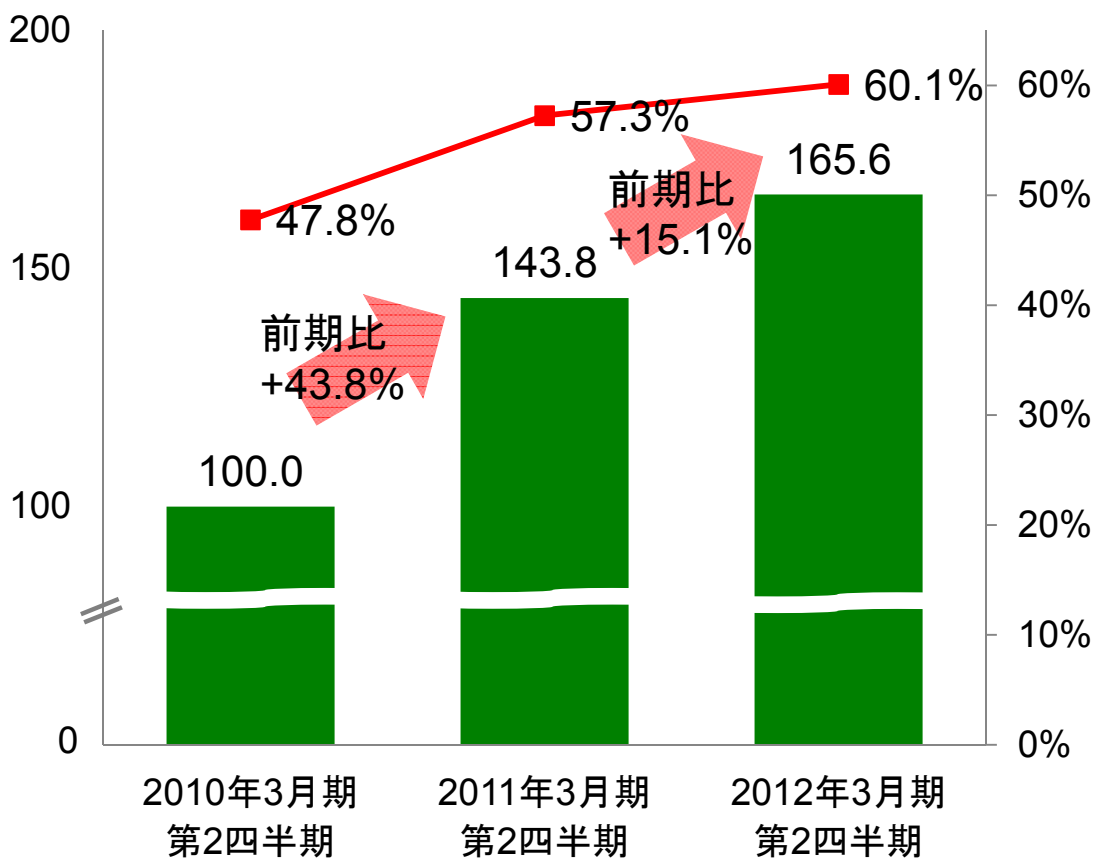
区分	前年同期間比	売上構成比
病院	+8.2%	病院 約40%
開業医	+10.8%	開業医 約60%
合計	+9.8%	100.0%

病院におけるジェネリック医薬品売上に占める  
DPC病院(対象・準備病院)での売上



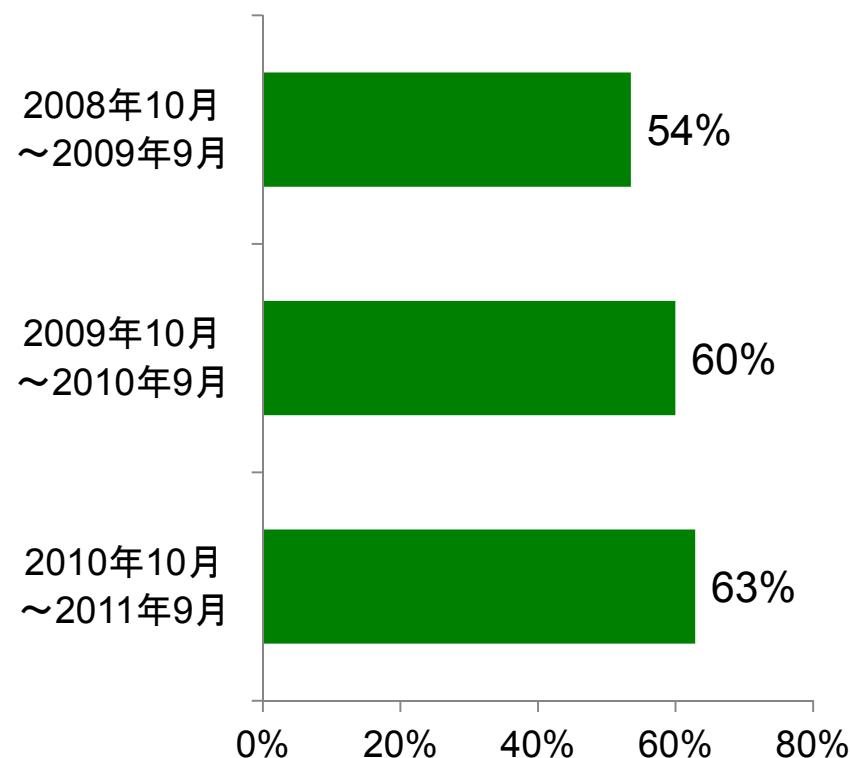
# 保険薬局 ジェネリック医薬品売上推移

保険薬局向けジェネリック医薬品売上推移(個別 / 荷離)



■ 2010年3月期第2四半期を100とした実績推移  
 ■ ジェネリック医薬品売上における構成比

保険薬局市場におけるカバー率(個別)  
(ジェネリック医薬品のみ)

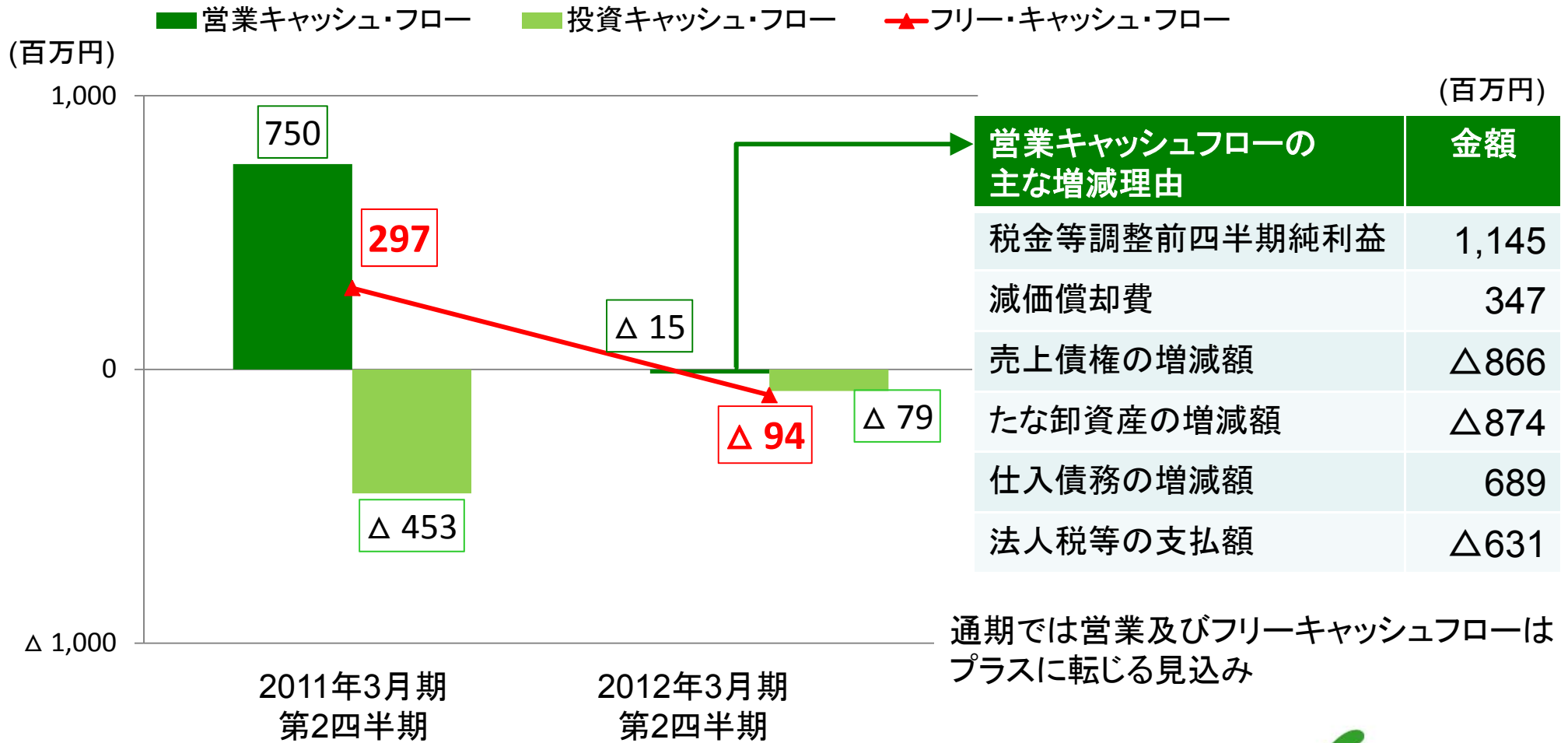


# 貸借対照表 (連結)

(百万円)

項目	2011年3月期	2012年3月期 第2四半期	増減	主な増減要因	
流動資産	17,098	19,733	2,634	現金及び預金	658
				受取手形及び売掛金	866
				棚卸資産	874
				金銭の信託	262
固定資産	13,667	13,438	△229	有形固定資産	145
				無形固定資産	△84
				投資その他	△290
資産合計	30,786	33,189	2,402		
負債	21,821	23,752	1,930	支払手形及び買掛金	689
				借入金	1,516
純資産	8,964	9,436	471	利益剰余金	540
(自己資本比率)	(29.1%)	(28.4%)	(△0.7p)	自己株式	△89
負債、純資産合計	30,786	33,189	2,402		

# キャッシュ・フロー（連結）



# 株主還元策について

## 自己株式の取得

自己株式の取得により、資本効率を改善。株主還元水準の向上を図る。

上限取得株式数 100万株(上限金額 350百万円)

株式取得状況 567千株(2011年10月末現在)

## 配当について

2011年3月期(実績) 3.0円/株

2012年3月期(予定) 5.0円/株

# 業績予想と取り組み

# 2012年3月期 業績予想 (連結)

(百万円)

	2012年3月期 第2四半期		2012年3月期 通期(予想)		
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	進捗率
売上高	13,914	100.0%	29,100	100.0%	47.8%
内、医療用医薬品 荷離	12,529	90.0%	26,340	90.5%	47.6%
(ジェネリック医薬品)	9,546	68.6%	20,660	71.0%	46.2%
(主力品)	2,982	21.4%	5,680	19.5%	52.5%
営業利益	1,325	9.5%	2,500	8.6%	53.0%
経常利益	1,228	8.8%	2,300	7.9%	53.4%
当期純利益	667	4.8%	1,100	3.8%	60.6%

# 2012年3月期 主な発売品目

2011年6月収載品目 ⇒ 2成分 3品目

主要製品名	先発品名	薬効
エダラボン注、バッグ	ラジカット注、バッグ	脳保護剤(フリーラジカルスカベンジャー)

2011年11月収載予定品目 ⇒ 5成分 9品目

主要製品名	先発品名	薬効
ドネペジル塩酸塩錠、OD錠	アリセプト錠	アルツハイマー型認知症治療剤
リセドロン酸ナトリウム錠	アクトネル錠 / ベネット錠	骨粗鬆症治療剤
ロラタジン錠、OD錠	クラリチン錠	持続性選択H <sub>1</sub> 受容体拮抗・アレルギー性疾患治療剤

# ジェネリック医薬品事業

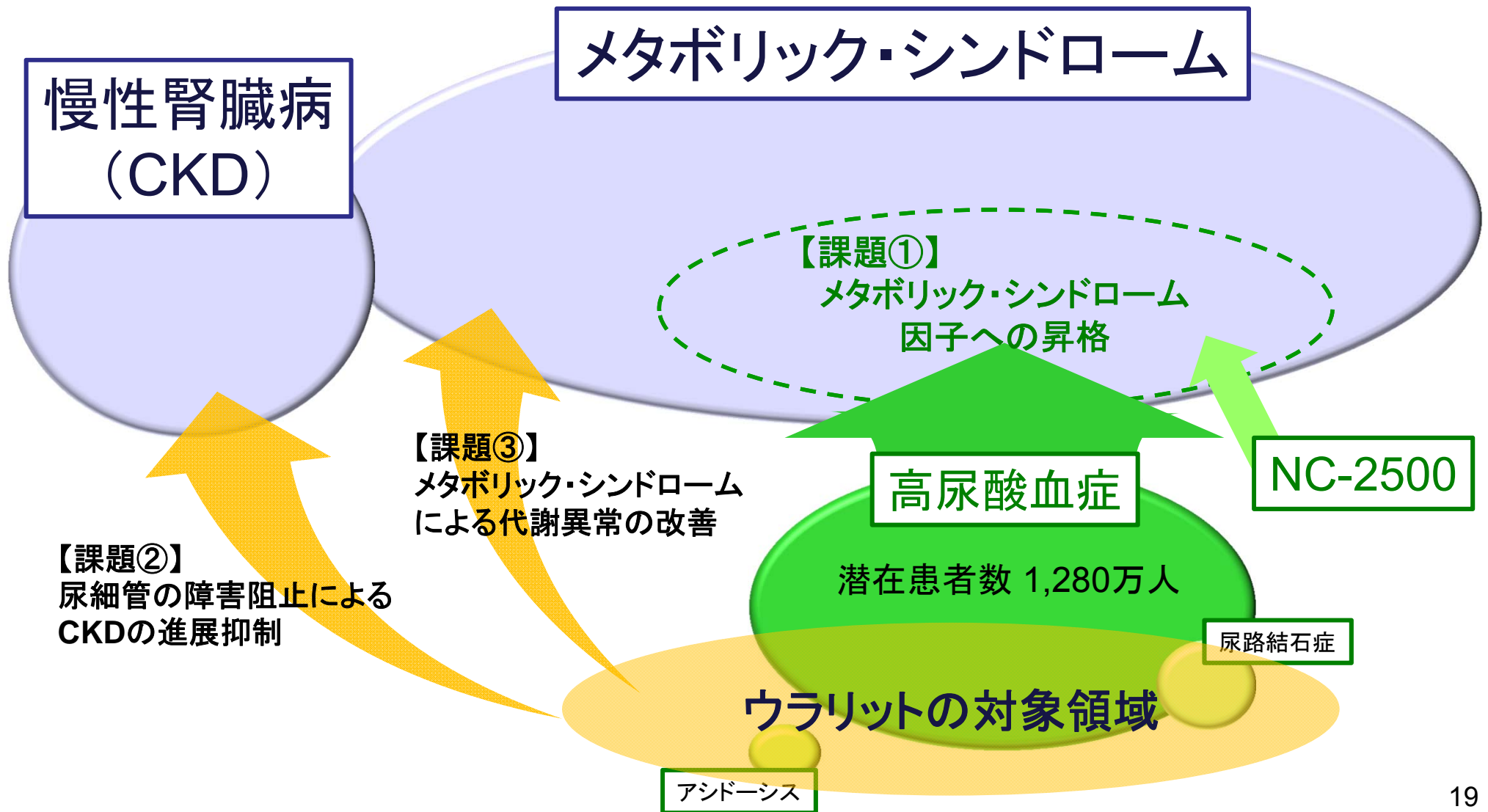
## コスト競争力の強化

- ✓ 自社品比率増加による原価低減
- ✓ 生産部門統合による生産の効率化

## 営業の強化

- ✓ チーム制の全国導入による病院対応強化
- ✓ 教育、研修体制の強化
- ✓ オリジナル情報誌等による情報提供の強化
- ✓ DPCマネジメント研究会を通じたDPC病院へのアプローチ強化
- ✓ 老年期認知症研究会を通じた中枢神経系(CNS)領域への取り組み強化

# 高尿酸血症領域への取り組み



# 創薬研究

開発番号	NC-2500	NC-2300	NC-2400
薬効	尿酸降下薬	骨疾患用剤	脂質代謝改善剤
作用機序	キサンチンオキシドリダクターゼ阻害薬	カテプシンK阻害薬	PPAR $\delta$ アゴニスト
創製	日本ケミファ	日本ケミファ	日本ケミファ
開発会社	日本ケミファ	Velcura社(米国)	Cerenis社(仏国)
フェーズ	<u>前臨床試験終了</u>	<u>開発中止</u>	Phase I
開発国	日本	米国	米国

## 【NC-2500】

- ・キサンチンオキシドリダクターゼという酵素を阻害することによって、尿酸生成を抑制する。
- ・高尿酸血症治療薬、痛風改善剤として期待される。

# 3つのミッション

将来の成長戦略

## Mission 1

- ジェネリック医薬品市場におけるプレゼンス確立

最優先事項

## Mission 2

- ウラリットを核に高尿酸血症領域でポジション確立

## Mission 3

- 自社開発の新薬による業容拡大

本資料に関するお問い合わせ先  
日本ケミファ株式会社 広報室  
Tel 03-3863-1211 Fax 03-3864-5940

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。